

2024年問題に向け グローバルエアーゴ名港サテライト始動

羽田空港、成田空港、中部国際空港セントレア、関西国際空港、大阪国際空港（伊丹）、名古屋駅近郊、計6カ所の拠点を展開し、主に生鮮食品・医薬品の航空貨物運送事業を手掛ける株式会社グローバルエアーゴ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 田浦辰也）は、株式会社フラワーラインならびに株式会社フラワーブリッジと名港ハブセンター（愛知名港花き地方卸売市場内）に「グローバルエアーゴ名港サテライト」を6月1日（木）に開設する。
【会社 HP ページ】[https:// gla-cargo.co.jp/](https://gla-cargo.co.jp/)



(株)名港フラワーライン 柏村社長（左）、(株)グローバルエアーゴ 國高常務取締役

業務提携の実態と背景

植物輸送を専業とする株式会社名港フラワーライン（本社：名古屋市港区代表取締役：柏村哲徳）ならびに中部地方最大の取扱規模を誇る生花市場である株式会社名港フラワーブリッジ（本社：名古屋市港区代表取締役社長：林悦孝）と生鮮貨物輸送のパイオニアとして半世紀以上にわたって国内外で活躍する株式会社グローバルエアーゴ（本社：東京都千代田区代表取締役社長：田浦辰也）は、名港ハブセンター内に「グローバルエアーゴ名港サテライト」を2023年6月1日より開設することとなった。

今回の業務提携第一弾として、静岡県浜松市の JA とびあ浜松様から東海地方の各生花市場様への出荷物が現在セントレア（中部国際空港）に輸送されているが、当施設開設後は「グローバルエアーゴ名港サテライト」に運び入れることになる。これにより出荷者から市場、加えて各市場への輸送ルートの短縮が可能となり、物流 2024 年問題への解決策として大きな一歩となる。さらには株式会社グローバルエアーゴの関東・関西等6カ所の物流センターともネットワークを繋げ、名港サテライトを活用した生花物流の効率化と共同輸送の提供により活動範囲を拡大していく。



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社グローバルエアーゴ 担当：上原榛名 TEL：会社 03-6380-9710 携帯 080-9098-8809
MAIL：h_uehara@gla-cargo.co.jp

(1/2)

株式会社グローバルエアカーゴについて

【概要】

社名：株式会社グローバルエアカーゴ

本社所在地：東京都千代田区平河町 1-7-10 大盛丸平河町ビル 6F

代表取締役：田浦 辰也

事業内容：生鮮品輸送事業、食品流通加工事業、チルド食品輸送事業、医薬品物流事業、保税事業

設立：2015年（平成27年）8月11日

HP：<https://gla-cargo.co.jp/>



株式会社名港フラワーラインについて

【概要】

社名：株式会社名港フラワーライン

本社所在地：名古屋市港区船見町 34 番地の 10

代表取締役：柏村哲徳

事業内容：生花等の集荷・配送・加工サービス等。

HP：<https://meikoflowerline.com/>



株式会社名港フラワーブリッジについて

【概要】

社名：株式会社名港フラワーブリッジ

本社所在地：名古屋市港区船見町 34 番地の 10

代表取締役：林悦孝

事業内容：生花等の卸売市場

HP：<https://meikoflowerbridge.com/>



画像素材ダウンロード URL:

<https://drive.google.com/drive/folders/1kdjK8J07rX-dvAGytXxmduC-fwLg9tmf?usp=sharing>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社グローバルエアカーゴ 担当：上原榛名 TEL：会社 03-6380-9710 携帯 080-9098-8809

MAIL：h_uehara@gla-cargo.co.jp